



みんなの笑顔 おばこから

obako

6

2022年 vol.291

令和4年6月

JA秋田おばこ

JA秋田おばこ
「サキホコレ」生産の取り組み

特集

■ キラリ☆スマイル～角館地区～	8
■ 令和4年度あぐりスクール開校！	12
■ 笑顔みいつけた！	15

「サキホコレ」の田植えを行う齊藤さん（紹介は2ページ）

届けられたいいを JA秋田おばこ

いつ しよう けん めい 一 笑 懸 命

いつ
しよう
けん
めい

プロフィール

令和3年度から「サキホコレ」の先行作付を実施。デビューを迎えた今年度は2haで取り組み、SNSやJA青年協の活動などで積極的なPRも行っています。

大仙市神宮寺 齊藤 拓さん(29歳)



新品種に期待を寄せて
今年デビューを迎える秋田県の水稻
新品種「サキホコレ」。JA管内ではサ
キホコレ生産専門部会の部会員143

▲ご両親と一緒に田植え作業をする齊藤さん(右)

人が一丸となり、厳しい基準を守りながら高品質・極良食味米生産に励んでいます。神岡地区の齊藤拓さんは、「サキホコレ」がまだ「秋系82」と呼ばれていた頃から新品種に期待を寄せて栽培に手を挙げ、令和3年度の先行作付けから生産に携わってきました。ほ場を栽培講習会の会場に提供したり、SNSで自身の栽培の様子を発信したりしながら、部会員の栽培技術の高位平準化を支え、知名度向上に努めています。

消費者の期待に恥じないよう

先行作付けでは、初めての栽培にもかかわらず良い出来となり、デビューへの期待が高まつたと話す齊藤さん。「自分で育てたサキホコレは誰よりも早く食べました。ご飯は見た目や香りがともに正な粒数で食味を均一にするため施肥量を抑え、講習会などで学んだ内容とは多収米の血が入っていることから、適正な粒数で食味を均一にするため施肥量を抑え、講習会などで学んだ内容と自身のほ場の生育状態を照らし合わせながら、適切な栽培管理に専念しました。その結果、玄米タンパクの平均値は5.7~5.8となり、「ベーシック」基準の6.4をクリアするだけではなく、「プラチナ」基準にまで近づくことができました。

「数値が出るまでは緊張しましたが、ベーシックでもこれだけ良い米ができると分かり、4年産への弾みになりました」と振り返ります。

また、栽培の様子を定期的に自身のSNSへ投稿したところ、徐々に閲覧数が伸び、注目を浴びている実感が湧いたと言います。今年度、秋田県農業協同組合青年部協議会の委員長に就任した

にピカイチで、口に含むと甘みと後を引かないキレイがあり、これは全国のブランド米と競える品種だと確信しました」とほほ笑みます。

J Aでは令和4年度から、実需が求められる品質に合わせた米を販売するため、玄米タンパク質含有率や農薬・化学肥料の使用などで独自の栽培基準を設けています。このうち、齊藤さんが取り組んでいるのは「ベーシック」。これは、「まずは基準の方法でおいしい米をつくれば、どんなに高いランクに挑戦しても意味がない」という生産者としての思いがあります。「サキホコレ」には多収米の血が入っていることから、適正な粒数で食味を均一にするため施肥量を抑え、講習会などで学んだ内容と自身のほ場の生育状態を照らし合わせながら、適切な栽培管理に専念しました。その結果、玄米タンパクの平均値は5.7~5.8となり、「ベーシック」基準の6.4をクリアするだけではなく、「プラチナ」基準にまで近づくことができました。

「数値が出るまでは緊張しましたが、ベーシックでもこれだけ良い米ができると分かり、4年産への弾みになりました」と振り返ります。

また、栽培の様子を定期的に自身のSNSへ投稿したところ、徐々に閲覧数が伸び、注目を浴びている実感が湧いたと言います。今年度、秋田県農業協同組合青年部協議会の委員長に就任した

齐藤さんは、アもうまく活用しながら積極的にPRしていきたいです」と意気込みます。

勝負の4か月間



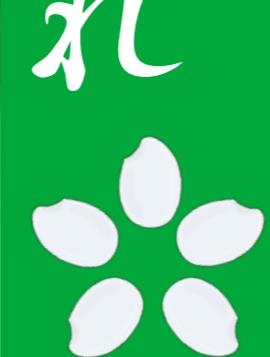
田植え機でゆっくり丁寧に移植していきます

J A秋田おばこ 「サキホコレ」 生産の取り組み

特集

トップブランドへ 咲き誇れ

トップブランドへ
咲き誇れ



もくじ

特集

- トップブランドへ咲き誇れ
JA秋田おばこ 3
- 「サキホコレ」
生産の取り組み 3

まちかどNews
ピックアップ

大仙市神宮寺 齊藤 拓さん 2

キラリ☆スマイル
△角館地区 8

ドクターの健康クリニック 9

ドクターの健康クリニック 9

おばこインフォメーション 16

みんなの広場 16

おたより／クロスワードパズル／14
笑顔みつけた！

金融情報 10

令和4年度
あぐりスクール開校！ 12

おばこインフォメーション 16

みんなの広場
おたより／クロスワードパズル／14

JAでは令和4年度から、実需が求められる品質に合わせた米を販売するため、玄米タンパク質含有率や農薬・化学肥料の使用などで独自の栽培基準を設け、基準となる「ベーシック」、「プラチナ」とランク分けしています。このうち、齊藤さんが取り組んでいるのは「ベーシック」。これは、「まずは基準の方法でおいしい米をつくれば、どんなに高いランクに挑戦しても意味がない」という生産者としての思いがあります。「サキホコレ」には多収米の血が入っていることから、適正な粒数で食味を均一にするため施肥量を抑え、講習会などで学んだ内容と自身のほ場の生育状態を照らし合わせながら、適切な栽培管理に専念しました。その結果、玄米タンパクの平均値は5.7~5.8となり、「ベーシック」基準の6.4をクリアするだけではなく、「プラチナ」基準にまで近づくことができました。

「数値が出るまでは緊張しましたが、ベーシックでもこれだけ良い米ができると分かり、4年産への弾みになりました」と振り返ります。

また、栽培の様子を定期的に自身のSNSへ投稿したところ、徐々に閲覧数が伸び、注目を浴びている実感が湧いたと言います。今年度、秋田県農業協同組合青年部協議会の委員長に就任した



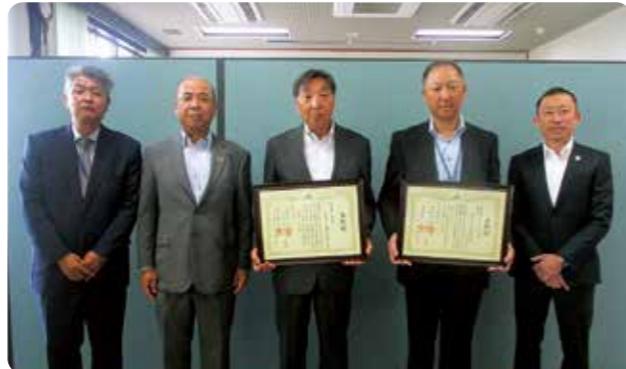
▲大会会場で表彰状を受け取る広報担当(日本農業新聞提供)



掲載記事が年間最優秀記事に選出 日本農業新聞全国大会で表彰

5月12日、日本農業新聞全国大会が東京都で開催され、令和3年12月3日付の新聞に掲載された「カラスが避ける?!温泉の力」の記事が年間最優秀記事として表彰を受けました。これは、大曲農業高校果樹部の生徒が硫黄温泉からリンゴのカラスよけをつくる研究を取材したもので、ユニークな取り組みで、農高生のコメントを交えながら研究のきっかけや経緯、試行錯誤の様子を伝える内容となつたことが評価されました。

※大曲農業高校果樹部の取り組みは、1月号の特集記事で紹介しています。



▲小原正彦組合長(中央)と千畳総合支店の茂木久志支店長(右から2番目)が表彰状を受け取りました

JAバンクあきた優績表彰で JAと千畳総合支店が表彰

JAバンクあきたが主催する「2021年度JAバンクあきた優績表彰・特別表彰」において、当JAが「個人インターネットバンク推進優績JA」として奨励賞を受賞し、千畳総合支店が「優績店舗表彰メイン化部門」で優秀賞を受賞し、5月24日に表彰状が授与されました。

これは、インターネットバンクの契約者数が伸びたことや、組合員や地域の皆さまからJAバンクを生活のメイン口座としてご利用いただいていることが評価されたものです。JAでは今後も、皆さまから信頼される地域の金融機関を目指して取り組んでまいります。



▲丁寧にサツマイモの苗を植える園児



園児と青年部員が野菜の苗植え 甘くて大きな野菜に育ってね!

美郷町エリア青年部は5月12日、同町六郷わくわく園の園児とサツマイモやミニトマト、ピーマンなどの苗植えを行い、部員が先生役となって苗の扱い方や植え方を教えていました。園児は、部員や園の先生たちの手本を見たり、先生や友だちと声を掛け合ったりしながら、あらかじめ穴が開けられたマルチの上から1本ずつ苗を植え、スコップを使って丁寧に土を被せてきました。

今後、ほ場は同園で管理し、秋には収穫体験を行う予定です。



▲様々なキッチンカーが並びにぎわったしゅしゅまるまつり

春のしゅしゅまるまつりを開催 旬の農産物や秋田の キッチンカーが集結!

しゅしゅえっとまるしづは5月14日と15日、春のしゅしゅまるまつりを開催しました。旬を迎えた農産物や山菜などが直売所に勢ぞろいしたほか、施設駐車場を会場に秋田県内の飲食店によるキッチンカー15台が集結し、様々な軽食・スイーツなどが提供されました。

また、先着の来場者プレゼントや出荷会員の農産物が当たる千本くじ、地元酒造や潟上市の鮮魚店の出張対面販売などのほか、大抽選会や音楽の演奏会などを行って会場を盛り上げ、多くのお客さまで賑わいました。



▲農業用ドローンでの水稻種子散播を見学する参加者

農業用ドローンで水稻種子散播を実演 直播栽培の普及や省力化へ

5月6日、JA全農あきたとJA、ドローンメーカーによる農業用ドローンの水稻種子散播実演会が大仙市で行われ、生産者やJAグループ担当者などが参加しました。これは、需要が高まっている業務用多収品種を対象に、ドローン散播で目標収量を得られる好適な条件や直播栽培への普及性などを確認することが目的です。

実演会では、べんがらモリブデンコーティングの「ゆみあづさ」種子を10a当たり5kg散播。参加者は、散播にかかる時間や種子が均一に播かれているなどを確認しました。



▲そらまめの生育状態を確認する参加者

大きな莢に育てるポイントを確認 そらまめ現地栽培講習会を開催

そらまめ部会は5月10日、現地栽培講習会を大仙市と仙北市で開催しました。仙北地域振興局の担当者が講師を務め、これまでの生育経過を踏まえた収穫までの栽培管理を説明。高単価が狙える6月第3日曜日の「父の日」出荷に向けたポイントも周知しました。

5月に入つてからは降雨が少なくなつてゐるため、開花期に入ったほ場では土壤の水分状態をよく確認し、水管理を徹底することとしました。また、日光により莢の肥大や着色を促すため、草丈が30cmに育つたら必ず誘引するように呼びかけました。



▲苗の手植えに挑戦する長谷川選手(左)と多田選手

秋田ノーザンハピネットの選手が田植えを体験 おいしい「サキホコレ」で 選手を応援!

JA全農あきたと秋田ノーザンハピネットは、JAや秋田県立大曲農業高校と「HAPPY TOGETHER ONE」プロジェクトと題し、「サキホコレ」の農作業体験を行い、収穫した米を秋田ノーザンハピネットに贈呈してチームの活躍を応援する企画を行っています。

5月23日、JAサキホコレ生産専門部会の佐々木竜孝部会長のほ場で、長谷川暢選手と多田武史選手が手植えや機械植えに挑戦しました。両選手は、「来シーズンはさらに良い結果が出せるよう、サキホコレをたくさん食べて頑張ります」と話しました。



▲部会員ほ場でねぎの生育状況を確認する参加者

定植後から梅雨時期の栽培管理を共有 ねぎ部会現地栽培講習会を開催

ねぎ部会は5月10日、現地栽培講習会を美郷町と大仙市の部会員ほ場で開催しました。ほ場を管理する生産者が栽培概要を説明したほか、仙北地域振興局の担当者が講師を務め、定植後から梅雨時期の栽培管理を説明しました。

土寄せのタイミングについて、定植後日数だけで判断せず、ねぎが十分な太さに育ったかを確認してから始めるように強調。また、梅雨入り前に好天が10日以上続く場合は、土中が酸素不足になりやすいため、表土を返して根に酸素を供給するように呼びかけました。

脳の働きとパーキンソン病
パーキンソン病はドパミンと
いう物質を作る脳の神経細胞が
減少して、ドパミンが足りなくな
ることで起こる病気です。ドパ
ミンは脳のなかで、さまざま
なところに命令を伝えています。
ドパミンが不足すると命令がう

パーキンソン病の多彩な症状
パーキンソン病の代表的な運
動症状として、①手や足がふる
える、②動作が遅くなる、③筋
肉がこわばる、④体のバランス
がとれず転びやすくなる、が挙
げられます。このほかにも、声が
出しつらい、文字が小さくなる
(小字症)、歩こうとするとき足が
すくむ、などが知られています。
患者さんによって症状にはかな
り個人差があります。

ドクターの健康クリニック



パーキンソン病の治療法



パーキンソン病の治療法
診察を受け、パーキンソン病
の診断となれば、ドパミンの働
きを補う薬を用います。一般的に
初期のパーキンソン病の方は薬
を飲むと効果が高く実感されま
す。また、薬と一緒に運動療法
(リハビリテーション)も大事な
治療です。パーキンソン病になつ
たからといって、仕事や趣味の活
動などこれまでの生活をあきら
める必要はありません。医療や
介護の整備もすすんでおり、薬
物治療とリハビリテーションで
診断から何年経っても元気に

く、便秘がちになる、気分がおち
こすした運動症状だけではなく、
世界中で研究がさかんに行わ
れ、これから新しい治療法の発
展が大きく期待できる病気で
す。パーキンソン病には多彩な症
状があり、よく似た別の病気も
ありますので、気になる症状が
あればまずは脳神経内科を受診
し、医師に相談されることをお勧
めします。



ずっと
元気で

ドクターの健康クリニック

パーキンソン病を知っていますか?

今月のドクター



大曲厚生病院センター
脳神経内科 科長
鎌田 幸子 先生

夫婦
二人三脚



仙北市角館町雲然
のぼる 高橋 登さん(77歳)
文子さん(74歳)
夫婦歴49年

お2人の出会いは…

私(登さん)と妻の本家のおじいさんが
道路建設の現場で一緒に働いており、そ
の縁で紹介があり結婚しました。

夫婦になって一番の思い出は…

2人の子どもに恵まれ、子育てに奔走し
たことです。また、若い頃は福島県や栃木
県などによく旅行に行きました。最近はあ
まり遠出ができなくなりましたが、コロナ
前までは温泉巡りを楽しんでいました。

二人三脚のヒケツは…

家族に少しでも良い暮らしをさせてあげたいという
気持ちで、お互いに一生懸命に働いたことです。今はケンカをしてお互いに言いたい
ことを話し、仲直りするという繰り返しの日々で、まさに二人三脚だなと思います。

妻へ
振り返ると、よく2人で働い
てきたなあとしみじみと思いま
す。これからもよろしくお願ひ
します。

夫へ
子育てが終わり、これからは
孫の成長が楽しみですね。持ち
つ持たれつで幸せに暮らして
いきましょう。

我が家 の ニューフェイス



名前の由来は?
6月生まれなので、青空をイメージした
名前にしました。

お兄ちゃんと一緒に、
元気に大きくなつね!
パパ・ママより

イチ押し! カシタシレシピ

「マメでえだがア~」
「豆食つてマメでだよ」



大豆を揚げたおつまみです。甘じょっぱいブ
レーン味とカレー味でどんどん箸がすすみます。

性格は?

少し人見知りなところはあり
ますが、好奇心が強く、何にでも
興味津々です。

お気に入りは?

サメの人形やブロック遊びです。
歌や手遊びも好きです。

チャームポイントは?

ニコニコの笑顔とクル
クルの髪の毛です。

仙北市
角館町川原町 辻 琉空愛ちゃん(2歳0か月)

令和2年6月5日生まれ
和也さん・麻依さんの次男

◆材料

- ・大豆……1カップ
- ・小麦粉……適量
- ・揚げ油……適量
- ・みりん……大さじ1
- ・カレー粉……お好みの量

◆つくり方

- ① 大豆をやわらかくなるまで煮て、水分をよく切り小麦粉をまぶす。
- ② ①を180℃に熱した油で揚げ、油分を切る。
- ③ Aをフライパンに入れ、火をつけて砂糖が溶けるまで混ぜ合わせる。
- ④ 火を止めて②を加え、よく混ぜ合わせたらブレーン味の完成!
- ⑤ ④の半量にカレー粉を混ぜたらカレー味の完成!

写真右上「ふわっ! 納豆卵焼き」

- ❶ ポウルに卵(2個)を溶き、すりおろした長芋(中太4cm)とひき割り納豆(1/2~1パック)、納豆パック添付の醤油(1袋)、干しエビ(適量)、粗みじん切りした季節の青もの野菜(三つ葉やほうれんそうなど、適量)を加えてよく混ぜ合わせる。
- ❷ 卵焼き器に油を少量入れて❶を流し入れ、ふたをして弱火で焼いたら完成! この生地で油揚げを使つたり卵焼き(左上)などにもアレンジできます。



**早めの防除と
余裕を持つた中干しの実施を
心掛けましょう！**

とりこぼし雑草注意報！

6月 下旬	<ul style="list-style-type: none">今夏も暑くなる!溝切りで効率的な水回しを。中干しは余裕を持ち、確実に実施を。
7月 上旬	<ul style="list-style-type: none">いもち病発生の警戒を。穂肥の判断に迷ったらJAへ!カメムシを呼び込むヒエとホタルイは穂をつける前に防除。
7月 中旬	<ul style="list-style-type: none">最低気温が17℃を下回りそうな日には深水で幼穂保護を。地域で草刈り、カメムシを追い出せ!

時期別栽培管理目標

今年は平均気温が高い日が多く、地面も暖められたことから雑草の生育スピードは早くなりました。このことから、除草剤の散布遅れとなつたば場では、とりこぼし雑草が多くなると見込まれます。水見回り等の都度、残草がないか確認し、雑草が大きくなる前に早めに中後期除草剤で対策を取つてください。



葉小もぢ妨除を的確に実施

まさかまだ余り苗を放置してはいませ
んよね?余り苗がある方はすぐに埋没處
分をお願いします!いもち病は、余り苗
が発生源となることが多いほか、肥料や
苗が重なっている箇所や葉色が濃い箇所
でも発生が多くなります。定期的に病斑
が無いか確認をして、病斑を見つけた場
合は、速やかに予防剤と治療剤の混合剤
(フランシング剤等)の茎葉散布を行います。
主食用米以外(WCSや飼料用米等)も
いちもち病防除を必ず実施してください。

余裕を持って中干し実施

中干しは栄養生長から生殖生長へ切り替えるスイッチになるほか、土中のガス抜きをしたり、根を下層に伸長させたり、田面を固めるなどといった効果があります。もう少し茎数が欲しいな、少し早いかなと思つても、実は、中干し開始後も分けにはある程度発生し続けるため、余裕を持つて始める強くオススメします。

この時期は梅雨と重なるため、しつかりと干すためには時間がかかります。有効茎定期の目標茎数の8～9割を確保できたら中干しを開始して構いません。

強い中干しは断根し稻を痛めてしまうため、田面に1～2cm程度の亀裂が入り、足跡が付く程度とします。



大豆情報

降雨時の排水と湿润土壤対策のため、ほ
場額縁に明きよを施工しましょう。また、
播種時期が遅くな
るほど、播種量を
増やして生育量を
確保する必要があ
ります。



お問い合わせ先
営農指導課
0187-
42-8096

稻作情報発信中!
メルマガは
コチラから



畜産

暑熱対策で健康な牛を育てよう

牛は暑がりな動物です。人の場合は 30°C を超えるような日は外に出たくないと思いませんが、牛の場合は 20°C からストレスを感じ始めると言っています。本来、牛が快適と感じる温度は 10°C 程度で、その分寒さには強いとも言われてきましたが、昨今の温暖化により、日本には牛にとって過ごしやすい場所がなくなつてきています。

牛は暑い環境では寝ることを嫌がるため、起立時間が増えることによつて足も悪くなります。健康状態に影響が出てしまふと繁殖成績も悪くなりますので、早めの対策を行いましょう。

暑熱対策としては、①扇風機・ファンを活用し牛舎内の温度を下げる②遮光ネットなどを活用し直射日光を遮るなどがあります。また、牛の健康は餌から始まります。乳牛の場合は、餌を食べなければそれだけ乳の生産量が落ちますので、食欲を落とさないように管理することが大切です。

あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ 子牛販売成績

令和4年5月10日
<単位:頭・円 價格:税込>

販売額
上位5頭

品種	性別	成立頭數	平均価格	キロ単価
黒	雌	51	642,378	2,047
"	去勢	60	793,412	2,363
合	計	111	724,018	2,223

性別	価格	生産者	支店名	父	母の父	母の祖父	母の曾祖父
去勢	1,085,700	草薙畜産(株)	中仙	紀多福	華春福	百合茂	安福久
去勢	1,073,600	菅原孝作	角館	黄金乃花	安福久	百合茂	義安福
去勢	1,061,500	高橋拓治	角館	若百合	美国桜	安福久	平茂勝
去勢	1,050,500	菅原孝作	角館	隆之国	幸紀雄	安福久	平茂勝
去勢	1,037,300	佐々木 豊	大曲	美津照重	美国桜	安福久	平茂勝

(編者)

J A 秋田おばこ SUMMER CAMPAIGN 2022

定期貯金(1年もの)

新規お申込みの中から抽選で、

しゅしゅえっとまるしぇ

新鮮野菜詰め合わせ、または、

しゅしゅえっとまるしぇ商品券(1,000円分)

が合計400名様に当たります！



©よりぞう

①預け入れ時、新規申込10万円(増額含む)につき抽選券1枚をお渡します。(お客様控え)

②月2回、JA秋田おばこで厳正なる抽選を行います。

(1日～15日まで受付分、16日～月末日まで受付分)

③当選された方には、当選の通知を郵送又は手交によりお渡しいたします。

④また、当選番号の発表は各支店の店頭にも掲示いたします。なお、商品の受け渡し等はしゅしゅえっとまるしぇサービスカウンターで行わせていただきます。

キャンペーン期間

2022年 6/1水 ▶ 2022年 8/31水

●お申込みいただけるのは個人のお客さまです。(金利は店頭金利0.002%となります)

●対象となるのは新規にお預入れいただく10万円以上の1年もの定期貯金(自動継続)です。

●2037年12月31日までに受取る利息については、復興特別所得税0.315%が追加課税され、20.315%の税金がかかります。

●ご継続の際はその時点での店頭金利が適用されます。

●やむをえず中途解約される場合は、JA所定の中途解約利率が適用されます。

●商品については、店頭に備付けの商品概要説明書をご覧ください。



JAとのお取引はこれからという方もお気軽にご相談ください

大曲支店 0187-63-4343
大曲北支店 0187-66-1111

西仙北支店 0187-75-1211
協和支店 018-892-3014

中仙支店 0187-56-2005
仙北支店 0187-62-4466

角館支店 0187-54-3151
太田支店 0187-88-2200

千畑支店 0187-85-4111
仙南支店 0187-82-1111

田沢湖支店 0187-44-3111
田沢湖駅前支店 0187-43-1521



四ツ屋小学校
昔ながらの田植え衣装で子どもたちを応援。
大曲農業高校のお兄さん・お姉さんと一緒に取り組みました。



豊成小学校
田植えの前に、友だちと型付けも頑張りました。

今年もたくさん稔ると良いね! 令和4年度あぐりスクール開校!

管内の小学校を対象に、田んぼでの田植えや稻刈りなどの農業体験学習を行うJAの「あぐりスクール」。子どもたちに楽しみながら食と農への関心を高めてもらうことを目的に、1年を通して食農教育活動に取り組んでいきます。

11年目となった今年度は、管内の5小学校で実施しました。今回は、各校の田植えの様子をご紹介します。初めて体験する子どもたちがほとんどで、慣れない土に足を取られながらの作業でしたが、友だちと助け合いながら無事に終えることができました。

今年度の対象校
・大仙市立四ツ屋小学校
・大仙市立西仙北小学校
・大仙市立豊成小学校
・仙北市立西明寺小学校
・美郷町立六郷小学校



西明寺小学校
足がハマった助けて～



六郷小学校
秋田市出身の元全日本女子バレーボール選手、江畠幸子さん(左)と一緒に田植えを楽しみました



“派手に転んだで賞”1等賞!

西仙北小学校
※西仙北小学校のあぐりスクールは、「刈和野大綱米プロジェクト」に参加し開催しています。

「あぐりスクール」以外でも食農教育事業を実施中！

子どもたちと野菜や「サキホコレ」の苗植えを行いました

美郷町営農センターは5月24日、同町の千畳なかよし園でプランター野菜の苗植えを行いました。今回植えたのは、ピーマン、ミニトマト、ナス、キュウリの4品種です。始めに、同営農センター職員が先生役となり、苗の扱い方や植える手順、品種ごとに葉っぱの形が違うなどの特徴を教えてました。その後、園児たちは育苗ポットから苗をゆっくりと取り出し、プランターに植え替えて優しく土を被せ、水やりを行いました。



▲友だちと一緒にキュウリの苗を植える園児



◀一生懸命に型付け機を引っ張る児童

また、5月26日には同町千畑小学校の5年生が「サキホコレ」の田植えを実施。苗を植える目安をつくる型付けから作業を始め、手植えで丁寧に苗を移植してきました。児童は「みんなで助け合いながら田植えを行いました。農家の皆さんも地域の中で互いに協力してお米をつくっているという事が分かりました」などと感想を話しました。



特集記事で新たなMA・農業融資専任ADが紹介されていましたね。若い方も多くこれからのはJAを背負う人たちだなと思いました。頑張れー！
(大仙市杉山田一さん)

— 笑懸命」をいつも読んでいます。先月号の小玉均さんの記事を読んで、我が家でも昔はアスパラガスやほうれんそうをJAに出荷していたことを思い出し、懐かしくなりました。

(仙北市田沢湖田沢一さん)

今、様々な新技術により農業はどんどん進化しており、小玉さんの半促成アスパラガス栽培もその一つです。一さんが栽培していた頃と比べてどうだったでしょうか? こうした栽培の前線の話題もどんどん伝えていきますので、これからも「一笑懸命」にご注目くださいね。

みんなの 広場

ことや将来の人生設計など、
ちょっとした疑問でもどうぞお
気軽にお声がけください。

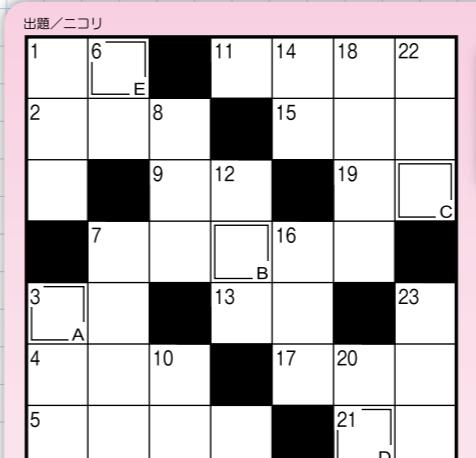
サ
キホコレの田植えも始まりましたね。風水害に遭わずに豊作の秋になるよう心から願っています。そして、種苗交換会の大成功につながるよう期待しています。

(大仙市刈和野 Mさん)

車のことは、こじとしたりました。
になります。

(大仙市北櫛岡 Kさん)

同じ地域に住む仲間だと思う
と、自然と応援してしまいます
よね。「O-bako」では、日々の
農作業やお仕事などの合間に
ほつと一息つける内容を入れる
ように心がけています。これから
も地域を結ぶ広報誌として情
報をお届けしてまいりますの
で、どうぞお楽しみに！



今月のプレゼント 干し餅と漬け物のセット



太田地区女性部農産加工部会
がつくった加工品のセットです。
お茶請けやおやつにどうぞ！

タテの力ギ	前の反対側
梅雨が明ければ夏本番。——が増します	3 1
神社で神事に奉仕する女性	6 6
土用干しをする漬物	7 7
窒素(78%)、酸素(21%)などが含まれます	8 8
音を聞き取る器官	10 10
波——を上げて船が進む	12 12
七夕飾りや短冊をつります	14 14
カブトムシが集まる木の一つ	16 16
歌謡曲などの前奏のこと	18 18
唱歌「夏の思い出」の歌詞に出てくる地名	20 20
継続は——なり	22 22
列車を走らせるために敷きます	23 23

ヨコのカギ

- 1 7月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です
- 2 お遍路さんが巡ります
- 3 ムチとの使い分けが大切
- 4 開くと花が咲きます
- 5 そうめんをゆでている途中に入れる人もいます
- 7 泳げない人の強い味方
- 9 夏の土用の——の日にはウナギを食べると良いといわれます
- 11 輪島や呼子のものが有名
- 13 蚕の繭から作る繊維
- 15 鉄がさびるのはこの化学変化によるものです
- 17 京都の夏を彩る——祭
- 19 酔うとこの猛獣になる人も
- 21 1-1=

18 フ 5月号の答え 正解は「ラベンダー」でした。

当選者発表

佐々木久朋さん(大仙市藤木)
松本麻衣さん(大仙市大曲)
木村良子さん(大仙市神宮寺)

おにおん味噌をプレゼント！

藤 勉さん(美郷町土崎)
只真奈美さん(美郷町千屋)
藤 一さん(美郷町六郷)
応募総数90通(うち正解86通)

しゅしゅまる 出荷会員募集・ 出荷説明会 のお知らせ

6月23日(木)14時～

しゅしゅえつまるしえ
育キッキンぽっぽつにて、出
荷会員募集・出荷説明会を開
催します。ご興味のある方はお
気軽に越しください。

●お問い合わせ先
JA秋田おばこ複合施設課
しゅしゅえつまるしえ
TEL:0187-73-5194

土曜日もローンや共済のご相談を承ります!

JJAのローンや共済について相談したいけれど、平日は仕事などでなかなか窓口に行けないと
いう声にお応えし、土曜日にローン・共済プラザをオープンしています。各種申込やご相談などを
承りますので、お気軽にご利用ください。

なお、ご来店の際は、事前にご予約の上ご来店いただきますようお願いいたします。

※予約無しでもご相談を承りますが、予約のお客さまが優先となりますのでご了承ください。

営業場所:大曲北支店内
住所:大仙市花館字常保寺106-1
(しゅしゅえつまるしえ敷地内)
営業日時:毎週土曜日9:00～16:00
※ただし、土曜日が祝日となる場合は休業いたします。

●予約用電話番号 0187-66-1111

受付時間 平日9:00～17:00 土曜日9:00～16:00

※平日の電話予約受付は大曲北支店で承ります。



スマートフォン操作 体験会を開催します



対象:秋田県内にお住まいの65歳以上の方
定員:10人 参加費:無料 主催:秋田県

スマートフォンを使ってみたい、スマートフォンをもっと活用したいと考えている方向けに操作体験会を開催します。体験用のスマートフォンはこちらで御用意しておりますので、スマートフォンをお持ちでない方も、気軽にご参加ください。

1日2回開催を予定しており、1回目はスマートフォンを初めて触るような初心者の方の方向けの内容、2回目は少しレベルアップした内容を予定しています。

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、日程の変更や中止となる場合があります。

開催日程・場所(1日2回開催)

令和4年6月30日(木)	仙北市中央公民館(仙北市西木町上荒井字古掘田47) 1回目 11:00～12:30 / 2回目 13:30～15:00
令和4年7月5日(火)	美郷町公民館(美郷町飯詰字北中島37-1) 1回目 11:00～12:30 / 2回目 13:30～15:00

参加を希望される方は、事前に申込みをお願いします。

申込み方法等については、

特定非営利活動法人 秋田県南NPOセンター(南部市民活動サポートセンター)(TEL:0182-33-7002)にお問い合わせください。

※ご連絡いただいた際に、マイナンバーカードの所有状況等をお聞きする場合があります。

理事会だより

第2回理事会

開催日 令和4年5月26日(木)

- 議案 第1号 第24回通常総代会の提出議案
第2号 第24回通常総代会における表彰
第3号 資産自己査定結果の変更
第4号 地区債権管理検討委員会要項の廃止
第5号 理事会規程の改正
第6号 令和4年度役員賠償責任保険への加入

第7号 固定資産の取得
第8号 理事と組合との契約に関する承認

6月の行事予定

- 13日 地区総代協議会(～14日・16日)
20日 総代協議会長会議
24日 第24回通常総代会、理事会
29日 理事会

人事のお知らせ

退職(令和4年5月15日付)

伊藤 貴陽 中仙総合支店 エリア涉外課
組合員の皆さま、大変お世話になりました。



概況 (令和4年5月末)

貯 金	137,849百万円
貸 出 金	34,819百万円
出 資 金	7,637百万円
組合員数(正)	20,366人
(准)	7,549人
組合員戸数(正)	15,836戸
(准)	6,386戸

広報担当のつぶやき

ニュースでもお伝えしましたが、この度、日本農業新聞の年間最優秀記事に選出され、表彰式に出席しました。情報をいただいた大曲農業高校の皆さんや、日頃から取材にご対応いただいている皆さんに、この場をお借りしてお礼申し上げます。人生初の全国表彰でこれまでにないほど緊張し、会が終わってもずっとそわそわしていましたが、帰りの飛行機から見えた秋田の景色を眺めてようやく気持ちが落ち着きました。PCR検査も行い体も万全、また頑張ります！(み)

